

Evakona Education

Evakona
education
NZ政府公認

エバコナのニュージーランド高校留学で

自然と育む未来

個々のレベルに合った
クラスで学べる

2年9か月*で高校の
修了資格を取得できる

経験豊富な日本人スタッフが
現地で手厚くサポート

* 現地高校終了年数は留学開始時および留学中の学習能力 / 英語力や年齢によって異なる場合があります



エバコナについて	-----	P.3
エバコナが選ばれる理由	-----	P.4
高校準備コース	-----	P.5-6
ニュージーランドでの教育について	-----	P.7-9
卒業生の進路について	-----	P.10
保護者・卒業生の声	-----	P.11-13
お問い合わせ	-----	P.14



エバコナについて

エバコナは、ニュージーランド教育省に認可された高校留学に特化した学校です。



2001年の開校以来、エバコナではニュージーランド式の個性教育、体験教育を取り入れた教育実践を通して、留学生それぞれの目標に合わせた学習とサポートをしてきました。そしてこれまでの実績が今のエバコナの信頼と発展を支えています。

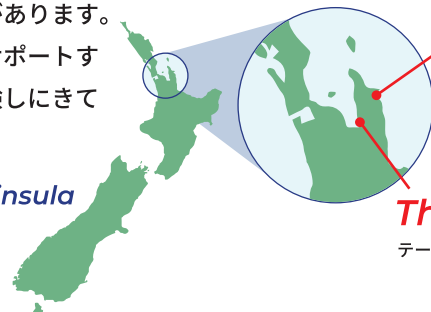


平均10人程度の少人数のクラスで、経験豊かな教師による体験型のレッスンは学ぶことの楽しさを体験させてくれます。ニュージーランド北島でもっとも美しいと言われるコロマンデル半島の環境は勉強にも理想的で、生粋のニュージーランドライフも体験できます。

エバコナはフィティアンガとテムズのふたつの町にキャンパスがあります。一人一人の個性的な成功をサポートするエバコナの留学をぜひ体験しにきてください！

**Coromandel Peninsula
New Zealand**

コロマンデル半島
ニュージーランド



**Whitianga
campus**

フィティアンガキャンパス

Thames campus

テムズキャンパス

エバコナが選ばれる理由



経験豊かな日本人スタッフが 現地で手厚くサポート

- 1年目は経験豊かな日本人スタッフが側でしっかりとサポート
- 2年目以降は地域ごとに常駐する現地日本人スタッフが高校卒業まで徹底サポート

エバコナには独自のケアシステムがあり、
高校準備コース在学中には思春期の教育に経験豊かな
日本人スタッフがサポートします。

また高校進学後も各地域の日本人スタッフが
留学生のニュージーランドでの世話人となって学業面に限らず、
生活面でも現地高校の先生方と連携をとりながら強力にサポートします。
留学生本人はもちろんの事、日本の家族の方々にも不安がありません。



2年9か月で高校終了資格を取得 個々のレベルに合った少人数クラスで 学べる

- 日本の中学卒業から10ヶ月でニュージーランド高校2年生(Year 12)に編入できる
- エバコナの政府公認特別プログラム+現地高校2年で
日本の高校卒業と同じ資格を取得できる
- 無駄な期間が無いので留学費用が他国や他のコースに比べてリーズナブル
- 日本で不登校で現地高校に直接留学が難しい生徒さんでも、エバコナに1年目
在学すればエバコナから発行される成績証明書を現地高校に提出して
入学申し込みが可能

エバコナでは、生徒の英語レベルを定期的に確認しながら、
個々のレベルに合ったクラスで英語の授業を受講することが
できます。教師が生徒と面談し学習の状況を確認し、
適宜学習面のアドバイスをします。



ニュージーランド留学の魅力

- 日本と同じ島国で人口が少なく、自然が豊かで治安が良い
- ホームステイ選定基準が国に定められており、質が良い
- 先住民マオリ族とその文化を尊重しており、人種差別が少ない
- 留学開始時期が日本の学期に合わせやすい

(エバコナ高校準備コース:3月末/4月~翌年1月末・現地高校:2月~12月・
年末年始は夏休み)



Course Goals

基礎英語力の強化



- 教科書をベースにした基礎英文法、ライティング、リーディングの学習
- リテラシー国家試験に向けたリーディングとライティング力の試験準備学習
- 自分の考えや意見を英語の文章で表現する練習を行う
- パラグラフや英語の文章の構成を学ぶ
- 自分の興味のある事や決められた課題について調べ、レポートにまとめる
リサーチスキルを身に付ける
- 自習課題：リーディングログ、オンラインホームワーク、ボキャブラリーテスト等

自信や自立心(生活力)をつける



- 年2回のキャンプと事前準備を通して自己管理やチームワークを学ぶ
- セルフディフェンス、特別レッスン/ディスカッションを通して社会の中で自分を守る事を学ぶ
- ニュージーランドの生活、文化や歴史をベースにしたライティング課題を通して文化、価値観や考え方を学ぶ
- セルフリフレクションライティング(自己分析/評価ライティング)を行う

コミュニケーション スキルを学ぶ



- ホームステイ先、学校でのコミュニケーションスキルを学ぶ
- 授業の一貫で現地の人とのペンパル活動
- 現地の小学生、中学生、高校生との交流会

現地の学習スタイルを 身につける



- 数学やコンピューティングを通して現地高校の授業で使われる専門用語や学習スタイルを学ぶ
- 現地高校での必要単位取得に向けた学習

プレゼンスキルや グループワークを学ぶ



- 聴衆の前でプレゼンテーションやスピーチを発表する
- 自己表現力や自信をつける

ニュージーランドの 学校システムについて学ぶ

- 現地高校訪問
- NCEA説明会
- 現地校に通うエバコナ卒業生の体験談やアドバイスをもらう
- 現地高校の留学生主任によるエバコナ訪問





Weekly Schedule

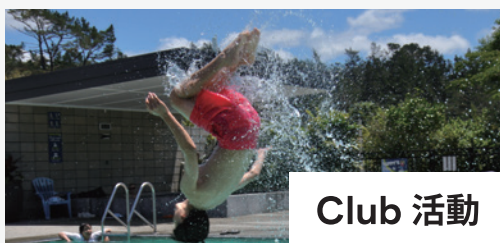
Time	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
AM 9:30-AM 10:30	英語レッスン 日記ライティング	英語レッスン 文法	英語レッスン 単語テスト	英語レッスン インタビュー	英語レッスン リスニング
AM 10:30-AM 10:45	休憩				
AM 10:45-AM 11:00	英語レッスン ・会話練習 ・ロールプレイ	英語レッスン ・会話練習 ・ロールプレイ	英語レッスン プレゼンテーション	全校集会	英語レッスン スピーキング
AM 11:00-PM 0:00				英語レッスン 文法	
PM 0:00-PM 1:00	ランチタイム				
PM 1:00-PM 2:00	高校科目 英語 ホームステイ 生活英語	高校科目 数学 ・実践課題活動 ・ペアワーク (対面授業)	高校科目 英語 ライティング課題	高校科目 数学 オンライン授業	アクティビティ
PM 2:00-PM 2:10	休憩				
PM 2:10-PM 3:00	高校科目 英語 ホームステイ 生活英語	高校科目 数学 ペアワーク (対面授業)	高校科目 英語 ライティング課題	高校科目 数学 オンライン授業	
PM 3:00	下校				
After school	ジムに行く	自由時間	サッカークラブ トレーニング	バドミントンクラブ トレーニング	自由時間

週末の過ごし方



ホストファミリーと一緒に過ごす（ビーチへ行く、釣り、映画鑑賞、お菓子作りなど）、クラブ活動のシーズン中は試合や練習に参加したり、自習をしたり、町を散歩したり、スケートボードパークに行ったり、ジムに行ったり体を動かしたり、友達と会って過ごすなど

地域のソーシャルクラブに参加できます
(エバコナはクラブや部活はありません)
例: サッカー、フットサル、バドミントン、ピクニックボール、チェス、合唱、テニス、スカッシュ など



Club 活動

Activity 例



カヤック、サーフィン、ブッシュウォーク、現地校訪問・交流、バナナボート、レーザータグ、ペイントボール、アーチェリー、アート、クラフト、クッキング、護身術、合唱 など

Education

ニュージーランドの学年

日本の学年



プライマリー スクール	Year 1	5	小学校
	Year 2	6	
	Year 3	7	
	Year 4	8	
	Year 5	9	
	Year 6	10	
インターミディエート スクール	Year 7	11	中学校
	Year 8	12	
セカンダリー スクール	Year 9	13	高校
	Year 10	14	
	Year 11	15	
	Year 12	16	
	Year 13	17	

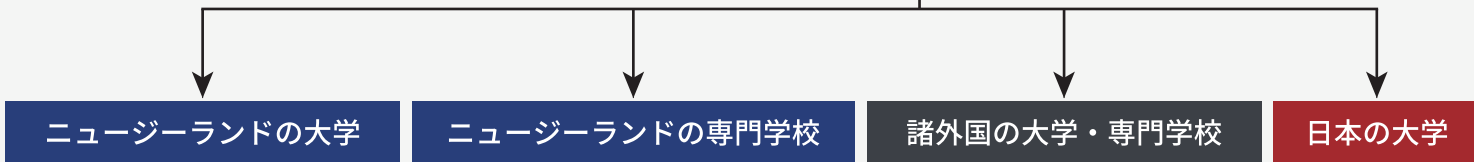


現地高校 1年目
現地高校 2年目

エバコナの高校卒業留学プログラムは高校3年間のプログラムです。

1年目はエバコナで英語力と生活力の経験を培い、2年目と3年目で現地高校に進学し、卒業を目指します。

3年間を通してエバコナのスタッフが学校と連携をとりながら、学習面や生活面を卒業までサポートします。

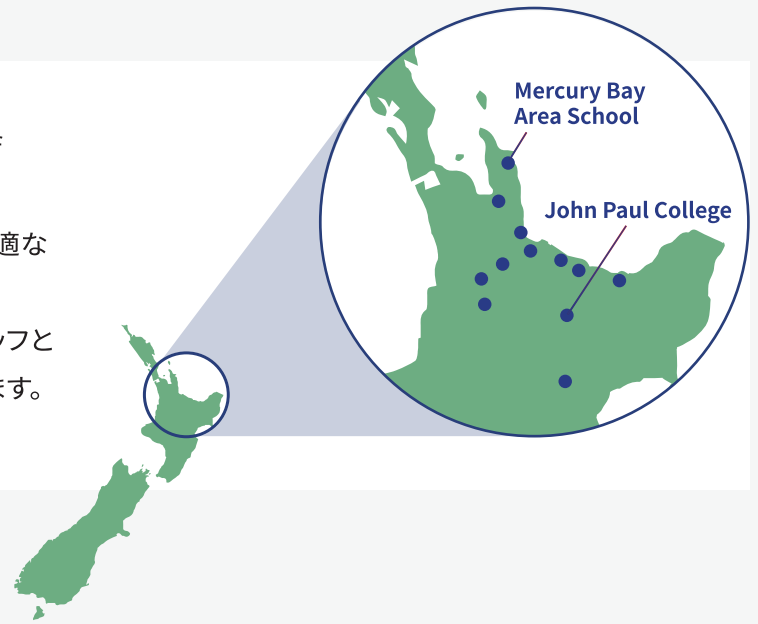


エバコナだからできること

- 日本の中学卒業から10ヶ月でニュージーランド高校2年生 (Year 12) に編入できる
- 日本で不登校で現地高校に直接留学が難しい生徒さんでも、エバコナに1年目在学习すればエバコナから発行される成績証明書を現地高校に提出して入学申し込みが可能
- エバコナの政府公認特別プログラム+現地高校2年で日本の高校卒業と同じ資格を取得できる
→ 他国の留学や他の留学コースでは日本の通学期間とは別途通わなければならないケースが多く、その分の期間は卒業までの期間が延びてしまいますが、エバコナではむしろ日本の高校通学よりも短い期間で卒業が可能です。
- 無駄な期間が無いので留学費用が他国や他のコースに比べてリーズナブル

Partner Schools

エバコナは、ニュージーランド北島のWaikatoおよびBay of Plenty地域にある複数の高校と提携しています。
 生徒一人ひとりの将来の目標や希望、ニーズに合わせて最適な学校をご紹介します。
 また、実際に複数の高校を訪問し、経験豊富な日本人スタッフとの面談を通じて、ご自身に最も合った進学先を選んでいきます。



エバコナ提携校例

Mercury Bay Area School

@フィティアンガ

- 隣にエバコナのキャンパスがあるため常時日本人スタッフが側にいる環境
- エバコナによるホームステイ手配
- 必要に応じて放課後にエバコナで補習授業の受講が可能
- 留学生は20人~30人程(ヨーロッパからの留学生が多い)
- 1年生から13年生までの生徒が在学(5歳から18歳まで)
- 全校生徒1000名程
- 共学
- マリンアカデミーという海洋学の科目あり(国際ダイビングライセンス取得可能)



John Paul College

@ロトルア

- ロトルア在住の日本人スタッフがしっかりサポート
- カトリック系高校(留学生は宗教不問)
- 充実した学校施設
- 大学進学率が高い
- 留学生は10名~20名(アジアからの生徒も多い)
- 7年生から13年生までの生徒が在学(11歳から18歳まで)
- 全校生徒1200名程
- 共学
- スポーツや文化クラブも盛ん
- アウトドアスポーツも盛んで特にマウンテンバイクが有名



*ニュージーランドの公立高校は全国すべて教育省によって教育カリキュラムが統一して管理されています。
 そのため、高校によって学力レベルの差はありません。どの学校も同様の幅広い分野の科目と体験をすべての学生に提供しています。

Life in New Zealand

滞在は現地ファミリーでホームステイ

留学生は現地ホストファミリーの家に滞在します。エバコナに登録されているホストファミリーはニュージーランド政府の留学規定に沿って厳選され、明るく親切な方々ばかりです。留学生達が安全で快適な生活を送れるように協力してくれます。ホームステイでの生活は、エバコナが常にモニターし、ホームステイでの心配ごと等は、エバコナのホームステイコーディネーターやサポートスタッフに相談でき、一緒に解決していきます。



単身留学でも安心の「留学生ケア」

エバコナでは、ニュージーランド政府が定めた「留学生のための規定」に従って安全で快適な留学生生活をサポートするための学生ケアを行っています。

[エバコナ留学生ケアの主な内容]

- 学生インタビュー
- ホームステイ訪問・現状確認
- 現地校と連携し、学校生活と学習サポート
- 成績表の報告
- 必要に応じてカウンセリング、学習と生活のアドバイス
- 病院の予約・必要に応じて付き添い
- 旅程手配（送迎バスなど必要に応じて）
- 学生ビザ申請サポート（必要に応じて）
- 緊急連絡対応
- ニュージーランド現地提携高校に向けての進学相談・入学手続き

Next Steps

01 ニュージーランドの大学



半年から1年間の大学ファウンデーションコース（準備コース）を経て大学の学士コース（3年間）へ進む方法も留学生にとってはお勧めです。準備コースでは大学に入学するための勉強以外に、論文の書き方、リサーチのテクニックなどを学びます。ニュージーランドの大学の学士コースにストレートで入学する場合は University Entrance を取得している事が最低条件です。留学生の場合はその他にIELTSを最低でも6以上取得している必要があります。大学の学部によって特定の科目を高校で学習している事や特定以上の成績を取得している事（Excellenceの成績を〇〇以上取得している等）様々な条件があります。また、IELTS6.5や7以上必要という学部もあります。準備コースの場合はコース期間にもより入学条件が様々ですので、確認しましょう。

02 ニュージーランドの専門学校 Polytechnic



2年間のコースが一般的です。様々な専門分野の資格を取得できます。一般的に入学資格を満たすためにはNCEAのレベル2を取得している必要があり、留学生の場合はその他にIELTS等の資格も必要です（学部によりますが、最低IELTS5.5以上程度が条件となります）。コースによっては専門学校のコースを学習した後に大学のコースに進学するという可能性もあります。

03 日本の大学



（帰国子女受験、総合型選抜入試 / 旧AO入試、その他特別選抜入試）

各大学の受験要項と入試方法によりますが多くの大学で2年以上海外の学校に在籍していることを条件としています。また、一般的にはNCEAレベル3までパスしている必要がありますが、レベル3までパスしていなくても入学可能な大学もあります。University Entranceを取得していることが条件の大学もありますので志望大学の入試条件を確認する必要があります。帰国子女受験は8月～11月に行われる学校が多いため、その時期に日本に帰国し、受験する生徒もいます。募集要項や試験内容については各自志望大学へお問合せください。

04 その他諸外国



オーストラリア、イギリス、その他英語圏の大学もニュージーランドの大学に進学する際と同じような条件とステップになります。各国、各大学によって入学条件や出願方法が異なりますので各自で募集要項を確認してください。

高校準備コース卒業生の過去数年の進学例

日本：東京：ICU / 上智大学 / 早稲田大学 / 明治大学 / 学習院女子大学 / 学習院大学 / 青山学院大学 / 駒澤大学 / 法政大学 / 聖路加国際大学（看護科） / 武蔵野大学（薬学部） 他

日本：ほかの地域：立命館大学 / 京都芸術大学 / 関西学院大学 / 立命館アジア太平洋大学 / 名古屋外語大学 他

ニュージーランド：オークランド大学 / オークランド工科大学 / ヴィクトリア大学 / オタゴ大学 / ワイカト大学

カナダ：トロント大学

Student Story

N.Mさん

中学1年生の時に自律神経が乱れてしまい朝起きづらくなり、その後も頭痛に悩まされるようになったというNさん。そんな中、だんだん出席日数が足りなくなり、高校進学が厳しくなってしまいます。そこでNさんは、新しいスタートを切りたいと考えて留学に踏み切りました。

留学で体験した真の多様性と
コミュニケーションスキル

ニュージーランド留学での心情の変化

はじめ英語でのコミュニケーションに苦労しましたが、文化や価値観の異なるホストファミリーが日本文化を尊重してくれていることを感じられ、自信がつき、前向きな気持ちになれました。

- 高校準備コース卒業
- Aquinas College 2年間在籍、卒業
- 日本の大学（看護科）進学

ニュージーランドでの新しい気付き

発達障害のある生徒との関係で悩んだ時、先生は相手の子も自分の事も否定しませんでした。「人間誰もが神様からの大切な贈り物である」という言葉を受け、多様性を受け入れる社会を体験しました。

また、人に自分の意見や考えを言葉にして伝える大切さにも気づき、ポジティブな事はストレートに、マイナスな事は伝え方を考えて、一人でできないことは助けを求めることを学びました。

ニュージーランド留学を通して

多様性を受け入れる国民性がNさんの心を解放するとともに、自信と主体性を育みました。現在は看護師を目指して勉強しており、ニュージーランドで学んだ人との関わり方を生かして人を助けられる人間になりたいと話してくれました。



Sea side

My memory



Best friend

Y.Kさん

中学生の頃のコロナ禍でも好きなことに没頭して過ごしていたそうです。高校進学の際には悩み、お母さんと留学について話しました。

通信制高校の説明会で留学エージェントを見つけ、高校留学は必ず留年すると思っていたのに、エバコナの高校準備コースならスムーズに卒業できると知り興味を持ち、留学を決意します。日本の通信高校で勉強しながらオンライン授業を受講し、2022年6月の国境再開に合わせて渡航しました。

自信と喜びを発見した留学

弱さを強さに変える

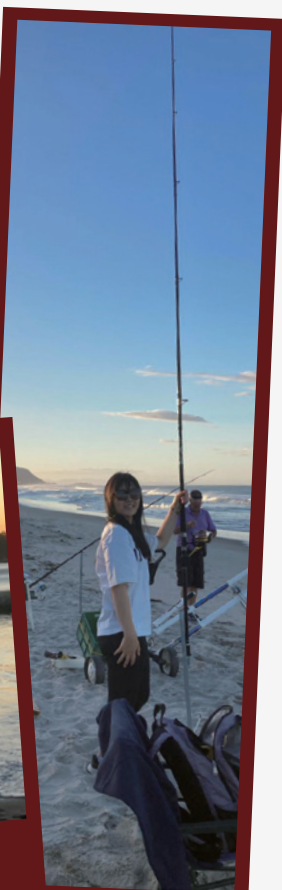


- 高校準備コース卒業
- Mount Maunganui College 2年間在籍、卒業
- 武蔵野大学 薬学部 進学

*My
memory*



Jump!



Fishing

ニュージーランド留学での心情の変化

完璧主義で自信が持てず自分を追い詰めてしまうこともありましたが、ニュージーランドの人たちが自由に自分らしく生きている姿に影響され、妥協が悪いことではないと気づき、自分を自由にできるようになりました。

ニュージーランドでの新しい気づき

自分は心配性なのだ気づき、不安になった時は積極的に準備して不安を減らす、視点を変えることで気持ちが軽くなることにも気づきました。心配性だからこそ責任感があり真面目に取り組めると感じ、弱さだと思っていた性格を肯定的に受け取ることで新たな自信をつけました。

ニュージーランド留学後の現在

薬剤師を目指して武蔵野大学の薬学部で勉強中です。帰国してからも様々な事にチャレンジしており、日本の歴史にも興味が出てきて勉強し、旅行にも出かけているそうです。留学を終え、人と関わるのが好きだという発見もあり、薬剤師として困っている人に寄り添える人間になりたいと話してくれました。

Parents' Voices



■ 信頼できるサポートがあったから、安心して送り出せました

娘が留学を決めたのは、エバコナの日本人スタッフの手厚いサポートと、高校単位を履修できる安心の仕組みでした。不登校経験があり英語に不安があった娘も、基礎から学べる環境のおかげで無事に卒業。留学を通して自立心や判断力が育ち、帰国後は視野が広がり大きく成長しました。

■ 留学は、子どもだけでなく親も成長させてくれました

娘は「海外で暮らしてみたい」という思いから留学を決意しました。語学力の向上はもちろん、先入観にとらわれず物事を見られるようになり、日常が多く支えて成り立っていることにも気づいたようです。エバコナの迅速で丁寧なサポートは、学習面だけでなく心のケアにも大きな助けとなりました。多様な友人や環境に触れたことで視野が広がり、自立も早まったと感じています。3年間の留学は親子にとって大きな学びとなり、経済的な不安を抱えながらも挑戦した決断を誇りに思っています。



■ 不安よりも、安心が大きかった留学でした

他社では希望に合う学校が見つからず悩んでいましたが、エバコナは本人の希望を丁寧に聞き取り、最適な学校を提案して下さり安心できました。紹介された John Paul College では授業も楽しく、友人やホストファミリーにも恵まれ、自然豊かな環境で理想的な留学生活を送れました。出発前から現地までサポートが手厚く、初めての単身留学でも安心して過ごせました。また留学する機会があれば、ぜひお願いしたいと思います。



■ 多様な価値観に触れ、社会を生き抜く力を身につけました

留学を通して、日本の学校では教えてくれないセルフマネジメントや判断力、コミュニケーション能力など、人生において大切なスキルを身につけることができました。一步を踏み出す勇気は必要ですが、子どもの代えがたい成長がありました。





フィティアンガ校

Whitianga

- 住所 : 18 South Highway Whitianga 3510 New Zealand
- 私書箱 : PO Box 98, Whitianga 3542
- メール : marketing@evakona.co.nz
- 電話 : +64 7 867 1178



テムズ校

Thames

- 住所 : 415 Mackay Street, Thames 3500 New Zealand
- 私書箱 : PO Box 610, Thames 3540
- メール : marketing@evakona.co.nz
- 電話 : +64 7 867 9226



ホームページはこちら ▶

Fee Schedule

ニュージーランド高校3年間留学コース費用概算

※本内容は2026年時点での概算となります。最新のお見積もりにつきましては、別途お問い合わせください。

エバコナ高校準備コース

1年目 40週間 3月末～翌年1月末（12月から1月にかけて、約4週間の休暇あり）

エバコナ登録料	300	NZ青少年教育プログラム	200
エバコナ授業料	19200	宿泊手配料	300
教材費（教科書、ワークブック等）	600	ホームステイ（3食付）\$350×40週	14000
課外アクティビティ&キャンプなど	4840	留学生ケア	7000
NZ 高校単位制度登録料（NQF/NCEA）	600	空港送迎・往復	1090
現地高校手配料（学校訪問手配、入学手続等）	500	諸経費用預かり資金	1000
合計		\$49630	

ニュージーランド現地高校

2年目 2月～12月 4学期制
（2週間×3回のスクールホリデー有）

高校事務費	1500
高校授業料+教育税40週分	15440
ホームステイ（3食付）\$350×46週	16100
留学生ケア	7000
留学継続手配料	300
高校諸経費用預かり資金（科目費・課外活動費等）	2000
合計	\$42340

3年目 2月～12月 4学期制
（2週間×3回のスクールホリデー有）

高校事務費	1500
高校授業料+教育税40週分	15440
ホームステイ（3食付）\$350×46週	16100
留学生ケア	7000
高校諸経費用預かり資金（科目費・課外活動費等）	2000
合計	\$42040

3年間の費用合計 \$134,010.00

NZD=¥90で計算した場合 ¥12,060,900

<その他の費用>

- 特別な理由による食事制限（グルテンフリー、ビーガン、ベジタリアン、食物アレルギー等／内容・程度による）の場合、追加費用：\$50/週
- 保険（エバコナを通じて現地留学生保険に加入する場合）：年間 約\$650
- お小遣い（月々約\$200）および諸経費として、年間 約\$4,000～\$5,000をご用意ください
- 学生ビザ申請費（現地申請の場合）：約\$1,565～（NZ移民局申請費、イミグレーションアドバイザー費、エバコナ手配料を含む）
- 高校準備コースに伴う諸経費用としてお預かりする資金は、学校訪問時の交通費や学校関連費用に充てられます
- 補習レッスン（1回1時間）はターム1～ターム3の期間中に実施します（フィティアンガ・チームズのみ）
週1回の場合：約\$3,000（オプション）、週2回の場合：約\$6,000（オプション）

※上記すべての費用は、各機関・業者の方針により変更となる可能性があります。

将来年度の留学費用についても、同様に変更となる場合があります。